

次回 第 65 駅から散歩ご案内

記

1. 開催日&集合場所：平成 30 年 2 月 24 (土) 10 時 相鉄線平沼橋駅：改札口：集合
2. 解散場所 & 時刻： 桜木町駅 (解散 12:00 予定)
3. オプション： 桜木町駅近郊にて昼食会 (希望者のみ)
4. 担当幹事： 下條光輝 [TEL : 090-5820-9946](tel:090-5820-9946) 飯田耕治郎 [TEL : 090-8775-1588](tel:090-8775-1588)
5. 主な散策コース 平沼橋駅⇒ 水天宮⇒ 戸部公園⇒ 御所山公園⇒ 掃部山公園⇒ 伊勢山皇大神宮⇒ 桜木町駅

◇水天宮



水天宮平沼神社は、天保 10 年、平沼新田を開拓された平沼九兵衛翁が新田の守護神としてお祀りし創建されました。祠の内には、九州久留米の水天宮様の御神札が祀られていたので、水天宮と称し、安産・水の神様として氏子を始め広く横浜村の人々に、横浜の水天宮様として崇敬されました。

◇御所山公園



御所山町の入り口付近にある斜面を利用した公園です。下の段には遊具とベンチ、トイレなどがあり、上の段には藤棚と広場などがあります。上の段からは西区の町並みを望むことができ、春には斜面にツツジの花が咲きそろいます。

◇掃部山公園



江戸時代までは海に面した高台で、不動山と呼ばれていた。明治 17 年に旧彦根藩士が買い取って井伊家の所有となり、1909 年 (明治 42 年)、横浜開港 50 年記念に井伊直弼の銅像が建立された。以後、直弼の官位である掃部頭 (かもんのかみ) から、掃部山と呼ぶようになった。

◇伊勢山皇大神宮



明治維新後、港町横浜には、外国文化が流れ込み、大きな変化の時を迎える。横浜に住む日本人の心の拠りどころとなるような、守り神が欲しい、ということで 1871 (明治 4) 年に「関東のお伊勢さま」として親しまれている伊勢山皇大神宮が完成した。しかし、創建から 132 年後平成 15 年に破産宣告となる。神社が破産するというのは、日本で初めての出来事だった。破産の原因は、当時の宮司とその親族が、境内の一部を担保にしてホテル事業に乗り出したことにある。